

(別紙4(2))

事業所名 恵寿荘認知症対応型共同生活介護事業所

## 目標達成計画

作成日: 令和 1年 12月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |                                   |   |            |
|----------|------|---|-----------------------------------|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題                                    | 目標                                | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 10   | 家族の訪問頻度により、得られる情報が異なっている。                       | 家族の方達に、ホーム内の生活活動のお知らせを増やしていきたいです。 | 毎月お便りしているお便りの内容の充実と、ホーム内の生活活動記録を文書化して発信していきます。                        | 12ヶ月       |
| 2        | 26   | 介護計画の見直しに合わせて実施しているモニタリングで、見直し根拠となる記録が残っていなかった。 | 担当者会議で、介護計画の見直しの根拠の記録を残す。         | 担当者会議の実施内容を改め、介護計画の見直しの根拠の記録を残します。又、担当者会議では、参加する職員の意識向上にも努めていきたいです。   | 12ヶ月       |
| 3        | 20   | 利用者本人の要望中心に支援をしている。                             | 利用者のみならず、家族の方達にも聞き取りを行い支援を行います。   | 利用者本人からだけではなく、家族の方達にも入居前の情報を今まで以上にお聞きして、総合的に判断して実現していきたいです。           | 12ヶ月       |
| 4        | 6    | 職員全体の勉強会、研修会参加が少ない。                             | 関連事業所と連携して勉強会等を増やしていきたいです。        | 関連事業所で行われる委員会の研修会や資料を生かしていきます。外部で行われる勉強会・研修会にも出来る限りの参加を全職員で取り組んでいきます。 | 12ヶ月       |
| 5        | 35   | 今まで以上に困難な状況も考えられる。                              | 関連の特養との継続した連携を取り組みたいです。           | 色々な災害を想定した事業継続計画の確認・検討を行い、関連の特養とより一層の連携の取り組みを行い、来たるべき時に備えたいです。        | 12ヶ月       |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。